

ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2022年9月6日時点)

▶ ウクライナ **東部**では、露軍は地上作戦を継続するもウクライナ軍の抵抗により**戦果は限定的**である一方、**南部**では、ウクライナ軍が露軍に対する攻撃を強化している模様

戦闘による人的被害・物的損耗の状況

ロシア軍: 死者約4万9800人、戦車喪失2068両、装甲車両4459両(「ウ」国防省9月5日)
: 死傷者7~8万人前後、装甲車両喪失3~4千両(米国国防省8月8日)
「ウ」軍: 死者約9千人(「ウ」軍8月22日)
「ウ」市民: 死者5587人以上、負傷者7890人以上(国連人権高等弁務官事務所8月22日)

9月5日、「ウ」軍は、前日からの24時間に露軍が「ウ」各地にミサイル攻撃25回及び航空攻撃15回を加え、**民用インフラが被害を受けた**と発表

9月3日、「ウ」軍は、**同空軍のMiG-29戦闘機及びSu-27戦闘機が、攻撃機を掩護しているほか、露軍の防空陣地をAGM-88 HARM対レーダーミサイルで攻撃している**と発表

9月4日、「ウ」軍は、露軍が精密誘導兵器の不足のため、**S-300地对空ミサイルを対地攻撃に使用**しており、既に「ウ」領土に対して**500発以上が使用された**と発表

9月4日、「ウ」大統領府は、ゼレンスキー大統領が「ウ」東部ドネツク州で集落1か所を奪還した部隊及びシーヴェルスク(ドネツク州)・リシチャンスク(ルハンスク州)間で前進し高地を確保した部隊に対し謝意を表明したと発表

9月5日、露国防省系メディアは、「ウ」東部ドネツク州シーヴェルスクから約10km強の地点で「ドネツク人民共和国人民義勇軍」部隊が、露軍Su-25攻撃機及び火砲の支援を受けながら「ウ」軍と地上戦闘を行っていると報道

9月3日、「ウ」軍は、**パイラクトルTB-2UAVが、8月31日から9月2日の間にT-72戦車8両、アカーツィヤ自走榴弾砲1門、歩兵戦闘車1両及び榴弾砲1門を破壊した**と発表

9月2日、「ウ」軍は、IAEA調査団の到着に先立ち、**露軍が約100両の装備品全てをザポリジヤ原発構内から外部へ移動させた**と発表

9月2日、「ウ」国営通信は、「ウ」南部で「ウ」軍が露軍の予備戦力、兵站拠点、指揮所等の破壊を継続しており、露軍の兵站経路を火力の管制下に収め、**重要な橋梁は通行不能であると報道**

9月1日及び2日、「ウ」国営通信は、**マリウポリ市内を露軍のトラック(人員積載)17両、戦車10両、S-300地对空ミサイル3両、電子戦装備等が通過し、ベルジャンスク方面へ向かった**と報道

9月5日、「ウ」軍は、「ウ」南部で活動している露第1軍団第127連隊(「ドネツク人民共和国人民義勇軍」)の兵員が、劣悪な補給を理由に**戦闘を拒否した**と発表

- 攻撃を受けたと報じられた地点
- ✈️ 攻撃を受けたと報じられた軍施設
- 💣 特に激しい戦闘が行われている地域
- 露軍が占領した地点
- 🟡 露軍が占領した地域

